

 いわみざわ公園バラ園 [www.iwamizawa-park.com](http://www.iwamizawa-park.com)

### 春咲き球根の楽しみ方

### 今月の便り

春咲き球根の中には来年も咲かせるために葉が枯れたら掘り上げた方が良いものがあります。チューリップ、ヒヤシンス、アリウムの大輪種などです。来年も綺麗な花をつけてもらうためには花が咲いた後の管理が大事です。種子をつける前に花は早めに切り取り、葉はそのまま残します。6月ごろ葉が枯れてきたら掘り上げて表面を軽く乾かしてから風通しの良い日陰で休眠貯蔵させます。10月ごろにはまた店に球根が売り出されるのでその頃貯蔵していた球根も出してきて植えましょう。ヒヤシンス、アリウム類は特に酸性土壌を嫌います。苦土石灰など入れてから植えてください。アリウムの中で大輪で人気のあるギガンチュームですが、栽培にコツがあります。大きな花を咲かせるだけに栄養がたくさん必要なので多肥にして生育中は土を乾かさないように。開花後は種子が出来る前に花穂を切り取るのも大切です。少しでも長く葉の緑を保つこと。葉をよく光合成させて太った球根を収穫できれば来年も大きな花が楽しめます。大きくてかわいい花なので機会があったら挑戦してみてください。(きのした)

### ヒトリシズカ

ヒトリシズカ「一人静」は、高さ 15～30cm くらいで、何本か群生してカタクリが咲くころ一緒に咲きだす多年草です。見た目も可憐でかわいらしい花で、4枚の対生した葉が開き始めるのが待てないように約 2～3cm の細かいブラシのような形をした白い花が顔をのぞかせます。萼も花弁もないので代わりに葉がツボミを守っています。ブラシの毛先に似ているその花は、雄しべで花びらはありません。ヒトリシズカは森林の割と湿った明るい日陰に自生しますが夏にあまり日差しが強いと、葉が傷んでしまいうまく育ちません。夏の日差しだけ気を付ければ病害虫に強く育てやすい山野草です。古くは「吉野静」とよばれ、吉野山で舞った静御前の姿から名前が付きました。「一人静」の名は、近縁種の「二人静」がつつつ花序を 2本もつことと対比されていますが二人静は能の謡曲に由来するそうです。青軸(一般的な茎や葉は芽出しから開花時赤紫色を帯び成長すると緑になる)、桃色花(雄しべがピンク色を帯びる)、斑入りなど園芸種も流通しています。(いとう)

### 八重桜のお話

国内の野山に自生する 10種ほどの桜をヤマザクラといい、私たちの地域ではエゾヤマザクラと呼ばれるオオヤマザクラ、カスミザクラがあります。これに対し自然界で交雑したり、人工的に交配して生まれたものをサトザクラと総称しています。なかでも5枚を超える花弁ものは八重桜といい、豪華絢爛で私たちを魅了します。多くは野生種のオオシマザクラの血を引き、道内で最も多く見られる赤みの濃い関山(カンザン、セキヤマ)、気品のある桜色の普賢象(フゲンゾウ)のほか、黄緑色の御衣黄(ギョイコウ)、淡黄色の鬱金(ウコン)、早咲きの南殿(ナデン)などがあります。八重桜の歴史は古く、今から千年ほど前の平安時代、紫式部の代役を務めた伊勢大輔(いせのたいふ)という新参女房が、奈良から京の宮中に献上された八重桜を受け取った際に詠まれた有名な和歌があります。桜の種類はわかりませんが、詞遊びのなかに日本古来の桜をいかに大事にしたかを偲ぶことが出来ます。

いにしへの 奈良の都の 八重桜

けふここのへに にほひぬるかな

(かわはら)

## クレマチスの咲く庭

近年クレマチスの育種も進み、耐病性の強い品種も若手の育種さんの努力で、新品種が作流出通が始まってきています。旧枝先のクレマチスは枝を残してよく年、その枝から芽吹き開花するモンタナ、パテンス、フロリダ系などが主流でしたが、豪雪地帯の岩見沢では扱い難く和風のイメージなどと言われていましたが、仕立て方で豪華なお花を咲かせる八重咲きの品種なども魅力的です。最近ではビチセラ、ヴィオルナ、ジャックマニー系などが主流で花型花色のバリエーションも多く人気沸騰中です。何と云っても咲き終わると冬前に株元から切り戻すだけで手間いらずです。肥料管理とイメージ通りの誘引でお庭の中も華やぎます。購入前にはどこに定植するのか？陽当たりは良いのか？、などと想像力を働かせて見るのも楽しい植物です。(たかはし)

## 神前と仏前に供える木

榊(さかき)はよく神事に使われる植物でご承知と思いますが、榊(しきみ)と言って榊とよく似た植物があります。似てはいますが、種類も使われ方も違う植物です。榊は神事に、榊は仏事に使われる植物です。榊はツバキ科、榊はシキミ科の植物で似ていても種類が異なります。榊は、「木」に「神」と書き、神事や神棚の飾りとして用いられます。神前にお供える玉串も榊の小枝で作られています。また、6月から7月頃、白い清楚な花が咲き、常に緑の葉が繁っていることから「栄える木」が略されて「さかき」になったとも、神が鎮座する地の境の木とことから「境木(さかき)」になったともいわれる。一方、榊は根や葉、花に至るすべての部分に毒を持っています。特に、実の部分は毒性が強いことから「悪しき実(あしきみ)」と言われていました。その言葉から、シキミという名前が付けられたと言われていました。また、季節に関係なく芽を出すことから「四季芽(しきめ)」と言われたり、実の形が平べったいことから「敷き実(しきみ)」とも言われていたようです。榊や榊の名前の由来は諸説あるようです。見た見分け方は、榊の葉は、平べったく、きれいな楕円形の形をしています。葉の硬さは、ツバキ科の植物のため、榊よりも硬いです。榊の葉は、縁の部分が波打ったような形になっています。葉の硬さは、榊よりも少し柔らかいです。(ながやす)

### 植物の種や苗を植える前に ①

**堆肥・土壌改良材・肥料の違いは…**堆肥とは、枯葉など植物や鶏、牛、馬などの家畜の糞を堆積し発酵させたもの。改良材とは、土の通気性や保水性を良くしたり、微生物を増やすもの。肥料とは、植物の足りない栄養分を補給するために用いられるもの。肥料には植物の三大要素の窒素・リン酸・カリが含まれているも化学的に合成されて速効性がある「化学肥料」と、植物性や動物性の原料で作られていて、土の中で微生物に分解されるため、効き目は緩やかですが持続性が高い「有機質肥料」の2つに分けられます。**土壌改良しなかったらどうなる…**通気性や保水性が悪くなるため水分が土の中に染み込みにくく、空気も土中に入っていけないので、植物の根が生育しにくく植物全体の生育も悪くなります。さらに、水はけの悪い環境が続けば根が酸素を吸うことが出来ず腐ってしまうこともあります。せっかく肥料を与えても土の保肥力が低いと雨や水やりのたびに肥料分が流れ出て、肥料の効果が出なくなってしまいます。土の酸性度がそれぞれの植物にあっていないとうまく育ちません、土の酸性度(pH)は、酸性雨や植物を育てるだけでも上昇します。それぞれの植物が好む土の酸性度になっていないと、植物が必要な養分が土中に含まれていないとして、根から養分を吸収しにくくなるため、生育が悪くなったり、病気にかかりやすくなります。

※次号は植物の種や苗を植える前に② 土壌改良の種類について掲載予定

チョット  
いっぷく





# ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝  
(いわみざわ公園バラ園)



## 第九十一回

フロリバンダローズ

ロッティリア®

Rotilia®

作出国：ドイツ

作出者：Kordes

作出年：1992年

ハーディネスゾーン：Z6

繰り返し咲き

交配：未公開

ロッティリアは、当園ではメインの整形式ローズガーデンに植栽しています。真っ赤な中輪の八重咲きですが、フリル状の花弁で房状のかたまりで咲く花はボリュームがあり、整形式に植栽しているほかの大輪で花弁たくさんフリフリの貴婦人たちに負けていません。作出はドイツの Kordes です。これを聞いただけでももう病気に弱い気がしませんね。うどん粉、黒点などに強いとされていますし、実際病気にやられているのをあまり見ません。樹形はコンパクトで、樹勢が強く枝はかなり暴れます。数年前、少雪でほとんどの株が大変な凍害を受けた時も、一番花の頃には見事な復活を遂げもりもりとしていました。ですので、春先の剪定は交差枝や老化枝などをすっきりと整理したほうが良いでしょう。残念ながら交配は未公開となっておりますが、葉は見事なまでの照葉で、これまたバラ交配マニア（?!）としては妄想が広がります。

名前の由来は「ご一緒にポテトもいかがでしょうか？」のあれではありません（笑）はっきりした由来は分からず、単語の意味も調べてみても分かりませんでした。同じく Kordes のバラの名前で 'Rotkäppchen' (ロートケプヘン：赤ずきん) というのがあるのですが、この Rot がドイツ語で「赤

色」という意味になるので、「赤色の○○」という意味か赤色をもじった何かの造語といたったところでしょうか？別名では、'Red Finesse'、'Rigo Rotilia®'、'Ruby Vigorosa™' などがあります。最後の 'Ruby Vigorosa™' については、最近同じような話ばかりしている気がしますが、Vigorosa® Collection というシリーズものになっています。全て Kordes の作出で十数品種ほどあり、耐病性のある低木やグランドカバータイプのバラで構成されたシリーズです。当園で植栽している品種では、'Aprikola®' が 'Apricot Vigorosa' として登場しています。ちなみに、'Little Chap Vigorosa' は 'County of Hampshire' のことでカウンティーローズシリーズでもあり、'Salmon Vigorosa' は 'Electric Balconia®' のことでバルコニアシリーズでもあります。ややこしいですね…。

さて、大雪にガッチリ守られて凍害も少なくて済んだ、今年のバラ開花はいつ頃になるのでしょうか？ワクワクドキドキです。あ、ちなみにポテトのセットはありませんが、うちのバラのほうも「スマイル 0 円」となっておりますので、是非とも一番花の時期には、みなさんもバラからスマイルをもらってくださいね～！

令和4年度 いわみざわ公園バラ園作業ボランティア『トムテ』のなかま 募集  
バラ園と一緒に育みませんか？



皆様にもっと親しんでいただけるバラ園になっていきたいという想いを込めて、作業ボランティアを募集しています。『トムテ』とはボランティアの愛称で、そのお家のお手伝いをしたり守ってくれる、スウェーデンの妖精の名前です。

バラ管理以外に、宿根草や一年草の手入れもあります。

参加には登録が必要です。詳しくはお気軽にお問い合わせください

活動日

- ①木・金曜日（定例活動日）
- ②『ばらゼミ』開催日の午後から
- ③その他自由

お問い合わせ先 いわみざわ公園バラ園（室内公園 色彩館）

〒068-0833 岩見沢市志文町 794 番地 TEL 0126-25-6111

URL : <http://www.iwamizawa-park.com> Eメール : [info@iwamizawa-park.com](mailto:info@iwamizawa-park.com)

## 今月の市民園芸講座のご案内



●5月21日（土） 10:00~12:00

ばらゼミ③ 植え込みと土のこと

料金：無料 定員：18名 講師：古舘 杏奈さん ローズグロワー

●5月22日（日） 13:00~15:00 芝生管理のポイント

料金：無料 定員：18名 講師：辻栄 三郎さん 芝草管理技術者

●5月29日（日） 13:00~15:00 洋ランとは？ その楽しみ方

料金：無料 定員：18名 講師：中澤 雅則さん 北海道蘭友会会長

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話 : 0126-25-6111 ホームページ : <http://www.iwamizawa-park.com/>

※材料費のかかる講座は、講師の方の準備等の都合上、開催日3~4日前までにお申込みをお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止策として、以下の点についてご了承ください。

× マスクの着用がない方 × 37.0℃以上の熱がある方

上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

・定員制限を設けているため、定員に達してしまいお申込みを受け付けられないことが頻繁にあります。連絡なしの欠席・遅刻はお申込みをしたい方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。

・事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。

・密集を避ける為、各講座の定員につきましては予告なく変更する場合がございます。

・換気の為、窓・扉を開放いたします。暖かい格好でお越しください。

・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますようお願いいたします。